

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容・目標
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%		市の連絡会に管理者・児童発達支援管理責任者・担当者などが参加しています。
	22 母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%		保護者様からの希望に応じ、保育園・幼稚園との連携を行っています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	該当児なし		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	該当児なし		
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	43%		(問25)未回答57% (問26)未回答72%
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14%	14%	保護者様からの要望に応じご案内をしていますが、今後はご希望に応じて対応可能である旨の周知に努めます。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	71%	14%	未回答5% 市の連絡会への参加、センターとの連携を行っています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	43%	43%	未回答5% 事業所としての実績はありませんが、お子さまが幼稚園や保育園に通いながら通所できる日時のご案内をしています。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等積極的に参加しているか	29%	57%	未回答14% 市の連絡会や外部研修会に参加していますが、参加の有無や内容の共有を分かりやすく行っていくことを今後の課題とします。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	86%	14%	(問31)未回答14%
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	43%	43%	事業所として「ペアレント・トレーニング」と銘打ったものではありませんが、毎レッスン後にその日のレッスンのポイントを説明する時間やご相談に応じる時間を設けています。	
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		契約時に書面及び口頭で必ず説明をしています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	71%		未回答29% ご希望に応じて随時受け付けているほか、モニタリング時にも面談の時間を設けています。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14%	86%	開催が望ましいと考えていますが、保護者様により出席可能日にばらつきがあるため、これまで開催の実績はありません。今後保護者様からのご希望等を踏まえながら検討していきます。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%		ご相談は随時受け付けています。また、苦情対応については契約時の書面にも掲載し全員にお渡ししています。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		毎月のお便り、ブログ、ツイッターなどで発信しています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%		個人ファイルは全て鍵のかかる書庫に保管しています。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%		不定期ではありますが、利用者以外も参加可能なイベントを実施しています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容・目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	86%		(問41)未回答14% (問42)未回答14% マニュアル策定・訓練を行っていますが、保護者様への周知が十分でない部分があるため、改善の努力をいたします。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	71%	14%	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	71%	14%	利用開始前にかかりつけ医などの情報を伺っています。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			食事・おやつ提供は行っていません。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	71%	14%	未回答14% ヒヤリハット集を作成しています。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	57%	43%	マニュアルの策定、事業所内研修や外部研修へ職員が参加していますが、内容の共有が不十分な可能性がみられました。今後の改善課題といたします。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	43%	28%	未回答28% 身体拘束を行なった実績はありません。今後、身体拘束を行う可能性のあるお子さまの登録がある場合には個別支援計画に盛り込み、保護者様への説明を同意の上で実施いたします。なお、虐待防止研修には、止むを得ず身体拘束を行う条件についての内容も含まれています。